

事業評価表

(平成20年度実施事業)

事業CD. 0106103 - 09000

京都府南丹市

作成日: 平成21年05月01日

事業名	バイオマスの環づくり交付金事業	事業運営方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等	所管部署名等
細事業名		委託先	<input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input checked="" type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体 <input type="checkbox"/> その他 ()	農林商工部 農政課
事業区分	事業分類: (B) ソフト事業 政策体系CD: 223 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 時限事業 (平成 年度迄)	関連法令・条例等	地球温暖化対策の推進に関する法律, 家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律	

【事業の概要】

- ① 施策で目指す目標との関連付け
 第2章2 資源が循環するまちをつくる
 環境にやさしい暮らし、エネルギーの有効活用として、バイオマスタウンの実現に向けた地域の創意工夫による取組を行うことができる。
- ② 事業を実施する必要性
 地球温暖化の防止、循環型社会の形成、競争力のある新たな戦略産業の育成、農林漁業の活性化に向け、南丹市バイオマスタウン構想に掲げたバイオマスタウンの実現に向け取組を行う必要がある。
- ③ 未実施事項
 特になし。
- ④ 他にも効果が見込める施策があるか
 第2章3 南丹ブランドの「ほんまもん」をつくる
 = 堆肥・液肥の利用により、京のブランド産品、安心・安全で消費者ニーズに沿った売れる米・野菜等の生産が図れる。

【事業費の推移】

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額	千円	3,693	3,751	3,335	21,418	10,000
うち一般職、嘱託職、臨時職給与および共済費等	千円	232	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	1,900	2,200	2,000	16,200
	地方債	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	1,793	1,551	1,335	5,218
職員等従事人員	人/年	—	—	0.15		
人件費	千円	—	—	748		
事業費総額	千円	—	—	4,083		

【主な支出の内訳】

メタン発酵消化液散布等の食味等調査	1,400千円 (報償費、委託料)
打合せ、研修等	236千円 (旅費、需用費)
(財)八木町農業公社への補助金	1,333千円 (補助金)
その他	364千円 (需用費、液肥)

【近隣市町村の取り組み状況】

主にバイオマスタウン構想を策定している市町村や市町村内の団体、民間企業が対象の取り組みである。

【前年度の評価を受けて改善した点等】

※前年事業評価なし

【所属長総括評価】

- ① 有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
 国の助成事業内容。
- ② 当該事業のアピール事項
 バイオマスタウン構想の実現のための施策
- ③ 反省点、今後の展開・方向性等
 家畜排泄物以外のバイオマス活用 (木質バイオ等)

事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	223	事業名	バイオマスの環づくり交付金事業		
事業CD.	106103-09000	細事業名			
所管部局	農林商工部	所管課	農政課	担当	寺田

106103-09000

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
調査研究	京都大学農学研究科へメタン発酵消化液散布等の食味等調査を委託	6月5日 受託研究契約締結	
	京都大学農学研究科によりメタン発酵消化液散布等の食味等調査を実施	6月～2月 2月28日 報告書提出	南丹市八木町内の155農家圃場を対象に食味調査を実施
	京都大学農学研究科によりメタン発酵消化液散布等の食味等調査結果説明ブースを設け説明会を開催	平成21年1月28日	バイオマスセミナーin南丹市と同時開催
	食味等協力農家へ謝礼を配布	3月	対象農家へ謝礼を配布
国の推進団体と調整	事業の推進状況の打ち合わせ、平成21年度事業計画の打ち合わせ等	6～3月	
事業計画申請及び承認	バイオマス利活用団体より事業実施計画の承認申請があり、これを承認	5月	バイオマス利活用団体1団体
交付金申請及び交付決定	バイオマス利活用団体より交付金交付申請があり、交付決定	5～6月	バイオマス利活用団体1団体
事業完了検査	事業実績報告に基づき、事業完了検査を実施	3月	バイオマス利活用団体1団体
交付金の額の確定および支出	検査完了に伴い、交付金の額の確定及び支出	3月	バイオマス利活用団体1団体